

# 公益財団法人京都地域創造基金

## 2016年度 事業報告

### 【概要と主な成果】

2016年度は第2次中期ビジョン(2015-2020)の2期目にあたり、2015年度の事業モデル及び収支構造の見直しを受け、中期ビジョンのテーマに掲げた「ほっとけない」課題への助成及びそのための資金調達に特に取り組んだ。

中期ビジョンに定める全国でのコミュニティ財団の設立、小規模単位のコミュニティでの基金設立に関しては全国でのコミュニティ財団設立や市町村単位での基金の組成の動きに合わせて当財団の運営及び事業モデルの移転、当財団内での基金の設立を行なった。また京都府内の市町村単位の基金設立の準備も行なった。

特に今年度は以下の3点を重点目標とし、取り組みを進めてきた。

#### 遺贈寄付の助成と獲得

遺贈寄付の獲得のためのステークホルダーとの関係強化と過去の遺贈寄付を活用した事業の報告会を行うことで、今後の遺贈寄付の拡大のために必要な寄付活用と情報発信の循環を作り出した。

具体的には遺贈寄付推進を目的とする全国組織(全国レガシーギフト協会)の設立と、近隣地域の遺贈寄付に関わるステークホルダーとの関係強化に取り組んだ。特に専門家向けの講座を大阪、京都で行ない、約30名の士業者(税理士、弁護士、司法書士、行政書士)などとのネットワークづくりを行なった。

結果として2016年度は遺贈寄付として約2,670万円の現金寄付と土地(評価額442万円)の寄付を得た。また遺贈により組成された「がん基金」の報告会、「子どもファンド」及び「言語と未来基金」の助成先募集・選考を行なった。

#### 他地域への展開

全国コミュニティ財団協会の一員として熊本地震の復興支援のための基金設立などを行ない積極的な支援を行なった。また全国のコミュニティ財団やコミュニティ財団設立を目指す方々の運営支援、ヒアリング対応や公益認定に向けた支援に取り組んだ。

また京都府内では「亀岡市市民協働基金(仮称)」を当財団のテーマ型基金として設立するなど地域課題に迫ることができる基金が設立された。

## 累積赤字の解消

2015年度に単年度での赤字構造からの脱却、2016年度に累積赤字の解消を目指し、収入構造の改革に取り組んだ。

寄付総額は約 6,887 万円(土地 442 万円含む)で、前年度と比べ約 2,900 万円増額した。特筆する点として、事業指定寄付額は 5,118 万円と過去最多の年(約 2,700 万円)の約 1.9 倍となった。事業指定寄付の運営費は運営比率見直しの成果により 260 万円となった。財団運営への寄付は 1,015 万円、テーマ型基金の寄付は約 20 万円だった。その結果、京都地域創造基金を支える寄付金なども合わせた運営に使える収入は約 1,295 万円となり、固定費をまかなうことができた。その他には公益目的事業の中での受託事業を行ない約 800 万円の収入増だった。

結果として、単年で一般正味財産は約 931 万円のプラス、期末残高は 142 万円となった。

## **【公益目的事業:公益活動支援助成事業】**

### **(1) 助成に関するプログラム**

2016 年度は総額 5,232 万円(内、利子助成が 108 万円)を助成した。内訳は、テーマ提案型プログラムは約 40 万円、事業指定助成プログラムが約 4,205 万円、冠基金は約 908 万円。

年度当初の計画に沿い、事業の社会的意義を高めるために要項及び選考基準の変更、募集期間中の対象団体とのコミュニケーションを重点的に取り組んだ。

#### ① テーマ等提案型プログラム

「京都子どもファンド」では、遺贈寄付や企業からの定期的な寄付、個人寄付により原資を積み上げ、160 万円の助成を行なった。複数の助成対象団体と申請書作成中にコミュニケーションを取り、より効果的な事業、子どもファンドの助成主旨である「孤立」を抱える子どもに寄り添う事業に助成を行なった。

「城陽みどりのまちづくり基金」では、当初の計画通り年度内に助成プログラムを実施し、また設置申請者と寄付募集のための寄付付き自動販売機設置拡大に取り組んだ。助成では、申請前に申請団体とのコミュニケーションが少なかったこともあり、選考基準を満たす事業が少なく、助成総額 100 万円のうち、約 70 万円を繰り越すこととなった。次年度以降は、課題の調査を助成対象に含める等、基金の助成方針の変更について検討する合意を行った。

また新規のテーマ型基金として「亀岡市市民協働基金(仮称)」の設置の議論を亀岡市の担当課と行ない、基金を設置する点で合意に至った。2017 年度に基金の内容について引き続き議論を進める。

#### ② 事業指定助成プログラム

2016 年度から運営費を従来の「1%または 5%」から「5%から 10%」に変更した。また事業の受付期間を設

けず随時募集に変更した。2016 年度に寄付募集をした事業は 13 件あり、そのうち 3 件について受付期間を随時にしたことにより受け入れることができた。

### ③ 冠基金プログラム

当初の計画に基づき「+FUN ファンド」、「言語と未来金」、「真如苑子どもの生活支援基金」の助成を行なった。+FUN ファンドでは、将来の寄付者を育てるために、認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会、公益財団法人京都市ユースサービス協会と連携し、高校生の社会貢献教育プログラムを行なった。社会貢献に関する授業を受けた高校生 6 名のうち 1 名が+FUN ファンドの選考会に参加し、助成先を決定した。参加者にとっては、社会の課題解決にとっての寄付の必要性を認識する機会となった。次年度以降は高校の主権者教育の一環として授業で取り入れられるよう、各学校と交渉を進める。

(総括)

中期ビジョンに基づき、インパクト重視への改編をおこないつつある。数件基金設置者と詰めきれていない基金もあるが次年度以降に解決する見込みである。また逆説的ではあるが、インパクトを測ることが困難な事業への助成(言語と未来基金)も行なった。

事業指定助成プログラムの寄付充足割合は、2016 年度内に寄付募集を終了したものでは平均 79.83%(昨年度 50.5%)となっている。主な要因としては、複数年継続して事業指定助成プログラムを利用している団体の寄付募集額が安定してきたこと、2015 年度と比べ、申請前相談から採択までの申請者とのコミュニケーションを充実させた結果、事業指定助成プログラムの趣旨にあった寄付集めに取り組む団体を採択できたことが挙げられる。

## (2) ファンドレイジング・チャリティに関するプログラム

2016 年度は 68,870,334 円と過去最高の寄付が集まった。(うち土地の評価額 4,420,000 円。)内訳は事業指定助成プログラム約 5,118 万円、テーマ提案型プログラム約 198 万円、冠基金約 181 万円、運営寄付約 1,015 万円だった。

特に 2016 年度は遺贈寄付の開拓のため、遺贈寄付に関する情報発信、土業とのネットワークづくり、全国レガシーギフト協会の設立に取り組んだ。2016 年度に受け入れて遺贈寄付は以下の通り。

長期計画にある「10 周年を迎える 2019 年度に年間寄付額 1 億円」に向けてステークホルダーの拡大および関係強化を行なえた。

## 2016年度の遺贈寄付実績

	種 類	使 途	紹介経路
相続人からの寄付	現金	地域の高齢者介護施設を指定	事業指定助成先
相続人からの寄付	現金・土地	地域の福祉活動への寄付を希望	税理士
相続人からの寄付	現金	教育活動を指定	事業指定助成先

### (3) 不動産利活用プログラムの調査研究

専門家と協力しながら、調査研究と利活用可能な不動産案件の開拓を行なった。

- ・ 土地の寄付を 1 件受け入れた。活用方法を周辺のステークホルダーとともに協議している。税法上の公益目的事業での使用期限である 2018 年 8 月までに活用に移す。
- ・ 空き家活用の研究会のアドバイザーを務めた。

### (4) 融資制度

#### ①「きょうと NPO 支援連携融資制度」

「きょうと NPO 支援連携融資制度」の相談業務、公益性審査、利子助成を行なった。

新規融資実行額:8,000,000 円

新規融資実行件数:2 件

利子助成額:1,081,078 円

利子助成件数 45 件

累計融資実行額:238,168,000 円

(制度運営上の課題と見直し)

手続き業務の煩雑さの解消が大きな課題。事務コストが増大している。この点は他事業にも大きな影響を及ぼすため速やかな解決が必要。

### (5) 拡げる:他地域支援

#### ① 被災地支援のためのノウハウ提供

2016年4月に発生した熊本地震の復興支援プロジェクトの組成および資金調達の支援を行ない、約 770万円の寄付を、現地の活動につなぎ、被災者の生活再建に関与できた。

② コミュニティ財団の設立・事務局支援

- ・わかやま地元力応援基金:会計業務、ステークホルダーマネジメントなどの点で協力し、オンラインと定期的な訪問により事務支援を行なった。
- ・東近江三方よし基金:データベースシステムの導入を行なった。

③ 社会的インパクトのトライアル事業

- ・東近江市において、補助金改革型 SIB 導入調査研究事業を行なった。
- ・亀岡市において、社会的インパクト評価の調査を行なった。

## (6) 他機関等との連携

特に以下の団体と連携した。

① 全国の市民コミュニティ財団および全国市民コミュニティ財団協会との連携

- ・ 設立、運営事務の支援
- ・ ノウハウの共有、協働での事業開発
- ・ 協働での人材育成や研修プログラム
- ・ 企業等への連携したファンドレイジング(主に東京向け)
- ・ 国・政府への政策提言での連携

## 【法人運営(管理)事業】

### 1、機関会議の運営

#### (1) 理事会の開催

理事会を4回開催した。

- ・第1回理事会(2016年5月24日)2015年度事業報告及び決算案、評議員会開催内容等
- ・第2回理事会( 〃 9月12日)亀岡基金の設置、選考委員の選任等
- ・第3回理事会( 〃 年12月15日)事業の進捗報告 等
- ・第4回理事会(2017年3月23日)2017年度事業計画及び予算 等

#### (2) 評議員会の開催

評議員会を決議の省略により1回行なった。

- ・2015年度決算書類決議、役員を選任等

#### (3) 監査の実施

- ・監事が全4回の理事会にいずれにも出席または事務局から報告を受け、業務監査を実施。
- ・2016年5月12日に2015年度の監査を実施し、全監事が監査報告書を作成した。

### 2、寄付者等の情報管理(Donor Relationship Management)

個人情報保護規定等に従い、今年度も寄付者等当財団支援者の情報管理を徹底するとともに、コミュニケーションを円滑に行えるよう、Salesforce社のシステムを利用、データベースの運用、随時データベースのリニューアル等を行った。また事務コストを軽減するために事務の自動化に取り組んだ。

他地域の市民コミュニティ財団へのノウハウ移転や支援等のニーズからデータベースのプログラムをパッケージ化、利用方法のレクチャーとフォローアップとともに、移転提供した。

※Salesforce:CRMクラウドサービスを提供する業界トップのグローバル企業。NPO法人等への無償提供プログラムなどCSRにも積極的に取り組む。<http://www.salesforce.com/jp/>

### 3、その他

#### (1) 研修の受け入れ

- ・ 京都府から職員1名を研修で受け入れた。(2015年4月1日～2016年3月31日)

以上

2016年度 京都地域創造基金 助成褒賞選考委員会

選考会開催状況

\*時系列表記

■ 言語と未来基金

- ・ 選考方法:選考期間内での事務局による委員の個別訪問による選考
- ・ 持ち回りによる選考を行った委員/委員総数:5名/5名
- ・ 助成選考結果  
採択件数 4事業/8,000,000円助成決定
- ・ 選考期間:2016年6月18日から8月2日

■ 真如苑子どもの生活支援基金

- ・ 日時:2016年10月31日
- ・ 場所:京都地域創造基金 事務所
- ・ 出席選考委員/委員総数:4名/5名
- ・ 助成選考結果  
合計 2事業 830,000円の助成を決定

■ +FUN ファンド

- ・ 日時:2017年3月12日
- ・ 場所:京都地域創造基金 事務所
- ・ 出席選考委員/委員総数:5名/6名
- ・ 助成選考結果  
合計 3事業 500,000円の助成を決定

■ 城陽みどりのまちづくり基金

- ・ 日時:2017年3月23日
- ・ 場所:京都地域創造基金 事務所
- ・ 出席選考委員/委員総数:4名/5名
- ・ 助成選考結果  
合計 2事業/310,000円 助成決定

■ 京都子どもファンド

- ・ 日時:2017年3月28日
- ・ 場所:京都地域創造基金 事務所
- ・ 出席選考委員/委員総数:4名/5名
- ・ 助成選考結果

合計4事業 1,600,000円の助成を決定

以上



## 2016年度きょうとふ NPO 活動支援融資制度およびきょうと NPO 支援連携融資制度

### 公益性審査委員会 開催状況

- ・ 審査方法:メールによる審査
- ・ 持ち回りによる審査を行った委員/委員総数:5名/5名(以下いずれも)

#### ■きょうと NPO 支援連携融資制度

- ・第1回 採否決定日:2016年7月20日  
審査結果:公益性あり1件 金融機関審査後融資実行されれば利子助成を行うことを決定。
- ・第2回 採否決定日:2016年12月9日  
審査結果:公益性あり1件 金融機関審査後融資実行されれば利子助成を行うことを決定。
- ・第3回 採否決定日:2016年12月12日  
審査結果:公益性あり1件 金融機関審査後融資実行されれば利子助成を行うことを決定。
- ・第4回 採否決定日:2017年1月31日  
審査結果:公益性あり1件 金融機関審査後融資実行されれば利子助成を行うことを決定。
- ・第5回 採否決定日:2017年2月7日  
審査結果:公益性あり1件 金融機関審査後融資実行されれば利子助成を行うことを決定。
- ・第6回 採否決定日:2017年2月16日  
審査結果:公益性あり1件 金融機関審査後融資実行されれば利子助成を行うことを決定。

以上

### 業務執行理事の職務執行状況報告

#### 【理事長深尾による決裁】

- 2016年4月4日 京都府との派遣研修の協定
- 2016年4月4日 戸田理事辞任の件
- 2016年4月8日 「城陽みどりのまちづくり基金」第7回助成金交付の件  
(城陽市観光協会梅の郷青谷づくり事務局)
- 2016年4月8日 NPOの未来を考える会入会の件
- 2016年4月12日 日本財団との助成契約書締結の件
- 2016年4月13日 「城陽みどりのまちづくり基金」事業実施報告書について  
(水度坂友愛ホーム)
- 2016年4月13日 「城陽みどりのまちづくり基金」第4回助成金報告書について  
(凜の地域緑化の件)
- 2016年4月13日 「母なる川・保津川基金」第4回助成金報告書について

(亀岡子育てネットワーク)

- 2016年4月13日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(山城こみねっと)
- 2016年4月21日 「言語と未来基金」要項リリースの件
- 2016年4月26日 「事業指定助成プログラム」に係る助成金交付について(特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば)
- 2016年5月2日 「いのちの里京都村応援基金」に係る交付について(雲の上のゲストハウス運営委員会)
- 2016年5月2日 「城陽みどりのまちづくり基金助成金」事業実施報告書について(久津川車塚森づくりグループ 2011)
- 2016年5月2日 「いのちの里京都村応援基金」事業実施報告書について(雲の上のゲストハウス運営委員会)
- 2016年5月11日 「科学技術の専門家と市民の間の意識の剥離を埋める社会的取り組み」に係る交付(けいはんな文化芸術協会)
- 2016年5月11日 『『21世紀を生きる力』を育む教育プログラム』に係る交付申請について(京田辺シュタイナー学校)
- 2016年5月11日 「祇園祭ごみゼロプロジェクト」に係る助成金交付について(祇園祭ごみゼロ大作戦実行委員会)
- 2016年5月13日 事業指定助成プログラム助成事業選考結果通知について
- 2016年5月18日 +FUN ファンド助成事業実施報告書について(NPO 法人花パソ)
- 2016年5月20日 ホットな地域づくり事業に係る助成交付について
- 2016年5月27日 事業指定助成プログラムに係る助成交付について(高瀬川)
- 2016年5月27日 事業指定助成プログラムに係る助成交付について(特定非営利活動法人音希)
- 2016年6月10日 2016年度地域団体とNPO法人の連携促進事業の委託およびリリースについて
- 2016年6月24日 2015年度きょうとNPO支援連携融資補助金申請の件(京都女性起業家協議会)
- 2016年6月24日 +FUN ファンド助成事業報告について(ちっちゃいパレード実行委員会)
- 2016年6月27日 【冠基金】子どもの生活支援基金の公募開始について(真如苑)
- 2016年7月4日 事業指定助成プログラムに係る助成交付について(NPO 法人ゆう・さぼーと)
- 2016年7月7日 事業指定助成プログラムに係る助成交付について(NPO 法人山科醍醐こどものひろば)
- 2016年7月12日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(認定 NPO 法人テラ・

ルネッサンス)

- 2016年7月13日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(NPO 法人気候ネットワーク)
- 2016年7月22日 きょうと NPO 支援連携融資制度に係る助成金交付について(認定 NPO 法人環境市民)
- 2016年7月25日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(NPO 法人芦生自然学校)
- 2016年8月1日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(特定非営利活動法人ゆう・さぼーと)
- 2016年8月1日 山科みらい・ゆめ基金の設置について
- 2016年8月2日 言語と未来基金助成選考結果通知について
- 2016年8月2日 事業指定助成プログラム助成事業選考結果通知について
- 2016年8月8日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(NPO 法人気候ネットワーク)
- 2016年8月10日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(NPO 法人子どもの心理療法支援会)
- 2016年8月16日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(特定非営利活動法人八幡たけくらぶ)
- 2016年8月16日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(祇園祭ごみゼロ大作戦実行委員会)
- 2016年8月18日 「きょうと NPO 支援連携融資制度」第 18 回公益性審査委員会の審査結果について(乙訓障害者事業協会)
- 2016年8月22日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(子どもの心理療法支援会)
- 2016年8月24日 冠基金に係る助成金交付について(話し合いのイノベーションプロジェクト)
- 2016年8月24日 冠基金に係る助成金交付について(学んで考える市民を育てる学際的研究サークル)
- 2016年8月24日 冠基金に係る助成金交付について(視覚トレーニング協会京都支部)
- 2016年8月25日 基金の設置申請について(亀岡協働基金検討部会)
- 2016年9月2日 冠基金に係る助成金交付について(民主的シティズンシップ教育と日本語教育を考える教員・研究者の会)
- 2016年9月14日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(京田辺シュタイナー学校)

2016年9月14日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(高瀬川)

2016年9月23日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(テラ・ルネッサンス)

2016年9月28日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(八幡たけくらぶ)

2016年9月28日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(フラワー・サイコロジー)

2016年10月5日 地域団体とNPO法人の連 g 促進事業(2015年度)助成交付について(大宮学区・環境市民)

2016年10月13日 事業指定助成プログラム事業実施報告書について(高瀬川)

2016年10月18日 山科みらい・ゆめ基金助成先募集要項について

2016年11月1日 「城陽みどりのまちづくり基金助成金」事業実施報告書について((公財)青少年野外活動総合センター)

2016年11月8日 真如苑子どもの生活支援基金選考会結果通知について

2016年11月21日 【テーマ型基金】京都こどもファンドの公募開始について

2016年11月21日 山科みらい・ゆめ基金選考会結果通知について

2016年11月21日 2016年度地域団体とNPO法人の連携促進事業選考会結果通知について

2016年11月22日 山科みらい・ゆめ基金に係る助成金交付について

2016年11月29日 冠基金(真如苑子どもの生活支援基金)に係る助成金交付について(京都丹波・丹後ネットワーク)

2016年11月29日 事業指定助成プログラム(御霊神社大修造)に係る助成金交付について(御霊神社奉賛会)

2016年11月29日 ノベルティ製作について

2016年11月30日 がん基金実施報告書について(京都ワーキング☆サバイバー)

2016年11月30日 がん基金実施報告書について(頭頸部がん患者会・KYOTO)

2016年11月30日 がん基金実施報告書について(しままサークル@関西)

2016年12月2日 2017年度きょうとNPO支援連携融資事業補助金概算払い請求の件

2016年12月13日 「きょうとNPO支援連携融資制度」に係る利子助成の手続きについて

2016年12月19日 【テーマ型基金】城陽みどりのまちづくり基金 2017年度実施事業の公募開始について

2016年12月20日 【冠基金】+Fun ファンド(2016・2017年度実施)の公募開始について

2016年12月21日 「きょうとNPO支援連携融資制度」第19回公益性審査委員会の審査結果について(子育ての森プロジェクト)

2017年1月6日 「きょうとNPO支援連携融資制度」第19回公益性審査委員会の審査結果について(ノンラベル)

2017年1月17日 事業指定助成プログラム寄付開拓コースの公募について  
2017年1月17日 **【冠基金】**真如苑子どもの生活支援基金に係る助成金交付について(向島駅前まちづくり協議会)  
2017年1月23日 事業指定助成に係る助成金交付について(NPO 法人ゆう・さぽーど)  
2017年1月27日 事業指定助成プログラム(御霊神社大修造)に係る助成金交付について(御霊神社奉賛会)  
2017年2月8日 事業指定選考会結果通知について(フラワー・サイコロジー協会、うつくしい京都)  
2017年2月13日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(気候ネットワーク)  
2017年2月16日 「きょうと NPO 支援連携融資制度」第20回公益性審査委員会の審査結果について(ニュートラル)  
2017年2月16日 「きょうと NPO 支援連携融資制度」第21回公益性審査委員会の審査結果について(環境市民)  
2017年2月21日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(御霊神社奉賛会)  
2017年2月22日 2016年度地域団体とNPO法人の連携促進事業寄付カタログデザインについて  
2017年2月28日 「きょうと NPO 支援連携融資制度」第21回公益性審査委員会の審査結果について(エンゼルネット)  
2017年3月6日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(御霊神社奉賛会)  
2017年3月8日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(深草・龍谷町家コミュニティ)  
2017年3月8日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(テラ・ルネッサンス)  
2017年3月10日 (2016年度)きょうと NPO 支援連携融資制度の助成金交付申請  
2017年3月14日 冠基金+Fun ファンド助成事業選考結果通知について  
2017年3月16日 事業指定助成プログラムに係る助成金交付について(御霊神社奉賛会)  
2017年3月22日 山科みらい・ゆめ基金の助成金(第2回)の支払いの件  
2017年3月27日 **【テーマ型基金】**城陽みどりのまちづくり基金助成事業選考結果通知について  
2017年3月29日 **【テーマ型基金】**京都子どもファンド助成事業選考結果通知について  
2017年3月30日 **【冠基金】**+Fun ファンドに係る助成金交付について(NPO 法人地球デザインスクール)

以上